



本年度の「きたみ菊まつり」は新型コロナウイルス感染症の収束が見込めず中止となりましたが、10月下旬には、同まつり用に栽培された菊が中心市街地に展示されました。市内の紅葉とともに市民の目を引きつけていました



CONTENTS

- 永年経営継続表彰を受ける会員事業所
- 各種事業の再開・実施
- 新型コロナウイルス対策
- 持続化補助金コロナ対応型第3回分採択
- 景気動向調査結果
- 女性会・青年部例会

永年経営継続会員事業所75社を表彰

100年以上10社、90年以上7社

創立80周年記念式典

11月19日（木） ホテル黒部

当所は、11月19日（設立認可日）

に参集規模を縮小するなどの感染症対策を講じて開催する創立80周年記念式典で、永年経営継続会員事業所を表彰を行います。

同表彰の対象は、北見市内での経営40年以上で、当所会員を10年以上継続している事業所です（申請事業所）。

総務委員会で審査・承認

9月8日の総務委員会では、創立80周年記念事業、新型コロナウイルス感染症対策（今後の当所の取り組み）について協議。80周年記念式典の内容や来賓、招待者が承認されました。

10月20日の総務委員会では、80周年記念事業、令和3年新年交礼会について協議。永年経営継続会員事業所表彰に係る申請75社の審査結果、同記念式典のスケジュールが承認されました。

同会員事業所表彰の経営継続年数別の内訳は、100年以上10社、90年以上7社、80年以上5社、70年以上15社、60年以上15社、50年以上12社、40年以上11社。（担当 総務部）

[100年以上継続]

岡村建設(株)(124年)、(株)ホテル黒部(118年)、(株)安田鉄工所(112年)、ホテルパコジュニア北見(110年)、北見冷蔵(株)(107年)、(株)海田鋼材(104年)、小西畜肉(株)(同)、(株)斉藤商店(102年)、(株)イダ(101年)、(有)橋本家具店(同)

[90年以上継続]

永田製飴(株)(99年)、(株)田巻美石園(98年)、(株)マルモ(95年)、(株)目黒新聞店(94年)、(株)林鉄工(93年)、(株)吉崎工業所(同)、北見信用金庫(90年)

[80年以上継続]

北見石灰工業(株)(87年)、(有)小柳仏壇店(同)、(株)菓子處大丸(86年)、(株)松浦板金工業所(同)、(有)ハッカ豆本舗(80年)

[70年以上継続]

(株)北海道新聞社北見支社(78年)、(株)中村陶苑(75年)、(株)倉本鉄工所、桑原電工(株)、桑原電装(株)、桑原冷熱工業(株)、北新砂利(株)、水沢エース(株)、三ッ輪運輸(株)北見支店、三好メディカル(株)、村井小泉建設(株)(以上74年)、三和工業(株)(71年)、(株)舟山組(同)、北見通運(株)(70年)、(株)北辰工業(同)

[60年以上継続]

(株)天内工務店、(有)日日ベーカリー、(株)北海道銀行北見支店(以上69年)、(株)坂井印刷、(株)ほくべい、横井電気(株)(以上68年)、(有)田丸商事(66年)、(株)田中鑄造工場、(株)長谷川建材、水元建設(株)(以上65年)、(株)時枝工業(64年)、北見情報技術(株)、(有)サンケイプリント社、北海道糖業(株)北見製糖所(以上63年)、(株)北海道建設新聞社北見支社(61年)

[50年以上継続]

北辰土建(株)(58年)、安田自動車整備工場(同)、(株)安全(57年)、大槻理化学(株)(同)、札幌テレビ放送(株)北見放送局(56年)、北洋建設(株)(同)、一般財団法人北海道電気保安協会北見支部(54年)、税理士法人秋山会計(52年)、(有)山口電気(同)、(株)中神土木設計事務所、ネットトヨタ北見(株)、理容タカダ(以上51年)

[40年以上継続]

大幸建設(株)(46年)、(株)サン園芸(45年)、光洋自動車(株)(44年)、(株)マルニ西木材店(同)、北見管工事事業協同組合(43年)、(株)ユニコロン(42年)、(有)アキヤマ、河西建設(株)、(株)ハリカ北見店(以上41年)、帰山工業(株)(40年)、(株)山本工務店(同)





第2回会員親睦ゴルフ大会 25社31人がプレー楽しむ 優勝は渡部さん（北神産業）

当所は第2回会員親睦ゴルフ大会を9月29日、会員事業所25社から31人が参加し、北見カントリークラブで実施しました。写真Ⅱ。

8組によりスタートし、和気あいあいとプレーしていました。

昨年から始まった同ゴルフ大会。今年も清秋の1日をゴルフを通じて会員相互の交流と親睦を深めました。成績（ベスト3）は下記のとおり（敬称略）。

- ◇ 優勝 渡部正勝（北神産業㈱）
- ◇ 準優勝 森本淳志（㈱日本政策金融公庫北見支店）
- ◇ 3位 齊藤兆弘（㈱やの組）
（担当 酒井正則）

81事業所441人が受診

秋の定期健康診断

当所は、秋の定期健康診断を9月28日から4日間の日程で、北見総合卸センターで実施。81事業所・441人が受診しました。

定期健康診断は春と秋の2回ですが、本年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、春の同健診を中止しました。

当所は、「健康経営」を事業計画に盛り込み、胃がんリスク層別検査などの追加、ミント共済加入者に対する検診料一部助成など、同健診の充実・推進に努めています。

（担当 中島沙織）

北見市初の実施「情報処理技術者試験」に29人が受験

北見市で初の国家試験「情報処理技術者試験」が10月18日、栗原学園を会場に実施されました。

経済産業省が情報処理の促進に関する法律に基づき情報処理技術者としての知識や技能が一定水準以上であることを認定する国家試験。

当所が受託し実現したもので、春期の同試験は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。秋期試験（試験区分の一部延期）には29人が受験しました。

（担当 後藤達哉）

お菓子里に文化と真心を添えて

菓子屋 **大丸**

本店／北見市北2条西2丁目
電話 24-2816
パラボ店／まちきた大通ビル地下
電話 31-5268

税理士法人

中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹
税理士 西村 純 一
税理士 佐藤 良 一

北見市北3条東2丁目
電話(0157)24-8866
FAX(0157)24-6108

明日を拓く！



株式会社 中神土木設計事務所

本社 北見市寿町3丁目5の4
TEL25-2021 FAX61-0552
札幌営業所 札幌市北区北14条西1丁目2-5 三晃ビル4F
TEL(011)736-8612 FAX(011)736-8613



ハサップ義務化に伴う 取り組み学ぶ

当所主催の「HACCP（ハサップ）完全義務化対応セミナー」が9月1日、受講者10人の参加により、北見経済センターで開かれました。

食品衛生法の一部改正で食品を扱う事業者に対し国際的な衛生管理基準「HACCP（危険度分析による衛生管理）」が義務（制度）化されます（1年間の猶予で令和3年6月から完全制度化）。

受講者は、講師の水村義人さん（㈱キユー・アンド・シー取締役統括部長）から、同法改正の概要、ハサップの基礎知識、義務化に向けた対応などを学びました。

小規模事業者等（50人未満の事業所）には、「HACCPの考え方を



ハサップ完全義務化対応セミナー

取り入れた衛生管理」、中規模以上の事業者には「HACCPに基づく衛生管理」（衛生管理を「見える化」すること）が求められています。

水村さんは、小規模事業者の取り組みについて、厚労省の「業種別手引書」（約80業種）を入手（HPからダウンロード）し、まずポイントを理解する、「分かりにくい場合は自社と同じような食品分野を参考にイメージをつくる」などと助言。同手引書を参考に自社の衛生管理の文書化として「衛生管理計画」の作成、同計画に基づく実践、確認・記録の流れに沿って、事例を交えて説明していました。（担当 後藤達哉）

「同一労働同一賃金」の 考え方、基本を学ぶ

当所中小企業相談所、北海道よろず支援拠点、（公社）北見地方人会主催の「働き方改革セミナー」が9月25日、9人の参加により、北見経済センターで開かれました。

政府の「働き方改革」は、労働力不足を背景に、長時間労働の是正、正規・非正規の不合理な処遇の差の解消、多様な働き方の実現を目指したものです。



働き方改革セミナー

講師の藤田貴史さん（社会保険労務士・中小企業診断士）は、まず政府が推進する「働き方改革」の全体像に触れ、同改革の目玉の1つで、来年4月に中小企業にも義務化される「同一労働同一賃金」（同じ労働に対して同じ賃金を支払う）について、「対象は正社員と非正規社員との待遇差」「合理的な理由があればOK」「役割に応じて待遇差を設ける。待遇差を説明できること、できないところは改善のポイント」などと考え方を説明しました。

その上で厚労省の取組手順書（HPでダウンロード）に沿って、①法の対象となる雇用形態の確認、②待遇の状況の確認、③待遇の違いがある場合の考え方の整理、④違いがあった場合の「不合理ではない」と説明できる整理まで早期に取り組むことを勧めました（以降の手順は改善の検討、改善計画）。同セミナー終了後、個別相談会も開催されました。（担当 安藤辰徳）

名刺／はがき／封筒／DM／伝票／チラシ
文集／記念誌／ポスター／ステッカー

株式会社 坂井印刷

北見市桜町1丁目4番地2
TEL 0157-23-2116 FAX 0157-23-2119

『信頼と技術』

髙山測量設計事務所
山腰土地家屋調査士事務所

北見市北5条東3丁目5番地
TEL(0157)61-1878 FAX(0157)61-1859

株式会社 安全
ANZEN GROUP

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部
TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部
TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部
TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 **介護のあんせん**
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所・紋別営業所・
釧路営業所・中標津営業所

スキャナビフォーラム in オホーツク

管内企業21社と11大学の担当者が情報交換



オホーツク商工会議所協議会と北海道商工会議所連合会の主催による「スキャナビフォーラム 2020 in オホーツク」が9月25日、北見経済センターで実施されました。

同フォーラムは、大学の就職担当者と企業経営者・人事担当者が交流を深め、より多くの学生が道内に就職できる環境整備を目指すことが目的で、昨年に続き2回目。

今回は、コロナ禍の中、オンラインによる参加を交え、「3密」回避の運営とし、11大学（道外2校、オンライン6校）、北見市内ははじめ管内企業21社が参加しました。

まず北海道クリエイティブ(株)吉田聡子社長、北見工業大学、北海学園大学、専修大学の担当者がコロナ禍での学生の就職活動や内定状況などの情報を提供。この中で、オンライン化や大人目線の対応、情報発信の重要性などが強調されていました。

このあと、名刺交換やあいさつをし情報交換に入り、参加者は、飛沫防止スタンド越し、パソコン画面を通じて、最新の情報や状況を伝達・収集しようと熱心に意見交換を行い、同フォーラムを通じて、改めて企業と大学との連携の重要性も感じていたようです。

(担当 後藤 達哉)

新人の悩み「共有」し、 職場や仕事の実践学ぶ

当所中小企業相談所などが主催する「**新入社員フォローアップ研修**」が10月21日、北見経済センターで実施されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため例年3月の「新入社員研修講座」の中止を受け、対象者を令和2年度採用社員に絞り込み企画したものだ。

参加者は10社・17人、講師は同講座で長年講師を務めている(株)日本ビジネス社社長の佐々木隆浩さん。

研修は、受講者一人ひとりが入社後半年での仕事上の悩み等を述べ、新人が抱える課題等を「共有」「理解」する形でスタート。

佐々木さんは、参加者の悩み等も踏まえながら、社会人・職場のマナーやルールをはじめ、交渉術、「ホウレンソウ（報告・連絡・相談）」の基本、上司との接し方などについて助言。

職場に慣れてきたこの時期、受講者は、具体的な実践例の紹介や提案に刺激を受け、仕事へのモチベーションを上げていたようです。

(担当 武田 卓)



新入社員フォローアップ研修

オホーツクの元気を応援する ー 中小機構 ー

中小機構の主な支援メニュー

- ・ 専門家無料経営相談（第1・第3木曜日）
- ・ 専門家の長期派遣（経営課題を根本から解決）
- ・ 地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発
- ・ 海外展開（現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど）
- ・ 小規模企業共済（経営者の退職金制度）
- ・ 経営セーフティ共済（連鎖倒産防止制度）
- ・ 人材育成（中小企業大学校 旭川校）

中小企業の元気は、地域の元気！

独立行政法人

**中小企業基盤整備機構 北海道本部
北見オフィス**

〒090-0013 北見市柏陽町603-2
北見工業大学社会連携推進センター 1階
TEL 0157(57)5677 FAX 0157(57)5688
担当/小澤



「北海道スタイル」構築事業として 会員の飲食店等を巡回し助言・点検

ルスの感染拡大防止、社会経済活動の両立を目指し、「北海道スタイル」の実践などを推進しています。

「北海道スタイル」安心宣言に係る事業者の取り組みは、①マスク着用・小まめな手洗い、②健康管理の徹底、③施設内の定期的な換気、④設備・器具などの定期的な消毒・洗浄、⑤人と人との接触機会の減、⑥来店者への咳エチケットや手洗いの呼びかけ、⑦感染症対策の可視化、⑧北海道コロナ通知システムの導

当所は、「北海道スタイル」構築事業に取り組んでいます。会員の飲食店を中心に、事務局職員が9月には市街地、10月には郊外を集中巡回、同スタイルの実践・浸透に向けて助言・点検し、感染防止の取り組みを確認したのち、「北海道スタイル」ステッカーを配布・掲示をお願ひしています。

北海道では、新型コロナウイルス

入・QRコードの掲示。

同通知システムは、施設利用者、イベント参加者から感染者が確認された場合、同日に同一施設の利用者に、道からEメールで知らせるもの。道庁HPの申請用ページから登録(QRコード印刷)できます。

(担当 安藤 辰徳)

商品券事業に協賛し

登録加盟店に消毒液配布

当所は、新型コロナウイルス感染症に係る市の支援策「北見市プレミアム付商品券事業」に協賛し、同商品券を取り扱う加盟店に登録した当所の会員事業所を対象に、アルコール消毒液(1ℓ)を配布しました。

同商品券(1万3000円分を1万円で10万冊発行)は9月30日から12月末まで加盟店で使用できます。アルコール消毒液の配布は、同感染拡大防止対策の一環として使用し、来店者の不安緩和や消費拡大を図ることが狙いです。

同消毒液容器のラベルには、「街を元気に！プレミアム付商品券で北見を盛り上げよう！」のコピー、北海道スタイルのPRを添えました。該当事業所に「引換券」を郵送し、当所事務局で9月中旬から配布しました。

(担当 宮本 幸喜)

コロナ個別相談窓口 10月までに相談100件突破

当所が新型コロナウイルス感染症対応のため7月に開設した専門家による個別相談窓口(無料)の利用件数(延べ)が10月末までに100件となりました。

相談日は、週2日(1日4件)、7月4回・13件、8月8回・23件、9月7回・30件、10月9回・34件の合わせて28回・100件と利用件数が月を追う毎に増加している状況です。

専門相談員(社会保険労務士、中小企業診断士・藤田貴史さん)を配置した同相談窓口。相談は、「申請準備が難しい」といわれている国の家賃支援給付金(電子申請)、同小規模事業者持続化補助金(持続化補助金)に関するものが多く、次いで道の支援金、国の持続化給付金など。同窓口への相談者で、「支給の遅れ」も指摘されている家賃支援給付金が支給されたという報告も届いています。

同相談窓口は12月28日まで。11月中旬以降は、11月12、16、19、24、26、30日、12月3、7、10、14、17、21、24、28日に予定。予約優先で、午前・午後各2回(9時〜10時半、1時、2時半)、1件最大90分。会場は北見経済センター会議室。お問い合わせは、地域振興部(TEL 23-4111)へ。

(担当 後藤 達哉)



五十嵐建設株式会社

090-0045 北海道北見市北5条西7丁目24番地
TEL (0157) 24-5145 代表
FAX (0157) 24-5161

これまでも、これからも、地域とともに。



北見しんきん



「分かりやすい」と好評 200枚増刷

当所が作成した「コロナウイルス感染症対応フローチャート」が「分かりやすい」と好評です。2000部印刷し、会員事業所に配布。さらに200部増刷しました。

同ウイルスに係る不安とともに「事業所での具体的な対応が分からないので教えてほしい」などの声から当所事務局に寄せられたことから北見保健所の協力を得て、対応方法について、A3判に分かりやすくまとめ印刷したもので、9月に会員事業所に配布しました。

「調子が悪い」（熱や咳など風邪の症状）から始まり、受診が必要な場合、PCR検査の結果を踏まえた企業・従業員の対応を、「濃厚接触者」など専門用語の説明も交え、段階的に示しています。

コロナ禍の厳しい経営環境の中、従業員の感染リスクが常態化しています。引き続き、事業所に掲示するなどし、従業員に周知し、万が一の場合の備えに活用してください。

同チャートで強調した「企業の普段からの備え」は以下のとおり。

- 1 コロナ対策責任者（担当者）、報告基準・ルートの決定
- 2 陽性者が出た場合の対外的な公表方法、監督官庁等への報告基

準の確認

3 特別休暇・手当、在宅勤務について、労使で協議し従業員が安心して休める環境の整備

4 清掃業者の確保

5 消毒薬剤等の常備と消毒作業の励行

6 事業継続計画（BCP）の策定検討

※詳細は、当所ホームページ (<http://kitamici.or.jp>) をご覧ください。
(担当 服部浩司)

全体の業況D・I値 前年比大幅悪化、前期比好転 前年比 建設業好転、4業種大幅悪化

■ 2020年度第Ⅱ四半期の景気動向調査結果

(10月16日、市内5業種150社、回答率80.0%)
業況(7~9月の全体の動き)は、前年と比べ「好転企業」11.7%、「悪化企業」60.8%。「好転」から「悪化」を差し引いたD・I値(景気動向指数)はマイナス49.1。前年(マイナス12.8)と比べ36.3ポイントの悪化、前期(マイナス54.1)と比べ5.0ポイント好転しています。

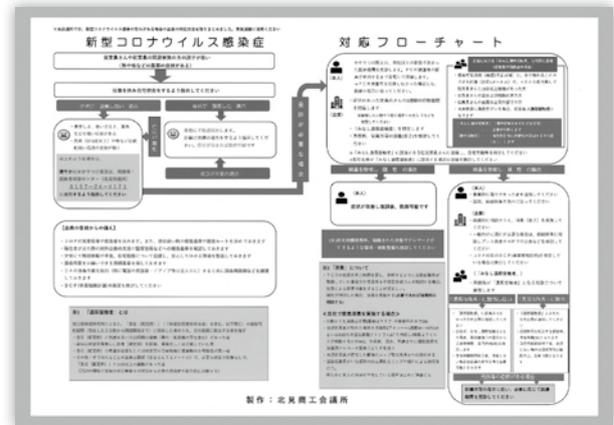
業況の業種別D・I値は、全業種がマイナスで、製造業68.0、サービス業57.1、小売業55.2、卸売業52.4、建設業12.5。前年同期と比べ、製造業68.0、サービス業57.1、小売業37.9、卸売業29.3ポイントの大幅な悪化、建設業だけが8.4ポイント好転。

製造業の生産高D・I値はマイナス52.0で、前年と比べ48.2ポイント悪化。建設業の完成工事高D・I値はマイナス4.2で、同29.1ポイント好転しています。

来期(10~12月)を全業種でみると、「好転企業」11.7%「悪化企業」58.3%で、D・I値マイナス46.6。前年と比べ19.2ポイントの悪化。コロナ禍の中、厳しい状況が続く見通しとなっています。

全業種の経営上の問題点としては、「人材不足」がトップ、「得意先減少」「諸経費増」「人件費増」「同業者間の競争」の順で、前回の1・2位が入れ替わり。業種別では、製造業、卸売業、小売業の1位は「得意先減少」となっています。

業界の問題点、新型コロナによる影響の記述でも「イベント減少による売上減」(卸売業、サービス業)、「客足減少」(小売業)、「売上回復は厳しい状況」(サービス業)、「動きがつかみづらい」(製造業)、「仕事量がみえない」「会議・会合がなく情報不足気味」(卸売業)など、先行きの厳しさや不透明感が浮き彫りとなっています。(担当 武田卓)



ARCS GROUP

株式会社 道東アークス

〒090-0056 北見市柳町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS
Fresh Discounting Everyday.
BigHouse ビッグハウス
RALSE リルススマート
FOODMASTER BASIC
フクラ
FIRST ファースト

60th ANNIVERSARY おかげさまで創業60周年

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業

TOA

■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査
■データサービス

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0817 北見市常盤町3丁目16番42号
Tel.(0157)23-6288/fax.(0157)24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

www.nissenren-nicc.co.jp

あなたのセイクワを、
ユカイにするキークワート

日専連 NICC
株式会社日専連ニッコウホールーション
北見市常盤町1丁目 TEL.0157-36-5121

「マスクdeオドラント」が人気 2000本販売

コロナ禍の中、企業組合北見産学医協働センター（有田敏彦代表理事・北見工業大学教授）が製造・販売しているマスク用の消臭・殺菌スプレー「マスクdeオドラント」が人気を集めています。

同センターは、平成19年に北見工業大学発のベンチャー企業として設立。IT業務の受託、IT関連機器、自社製品、地域発商品などの販売を行っています。

「マスクdeオドラント」は、コロナ禍のマスク不足の中、北見工大生のために、マスクを快適に長持ちさせようと商品化。殺菌作用があるエタノール（60%未満）、北見産のハッカやハマナス、カラマツなどの精油を配合し香り付けした4種類。

マスクのどちらの面からでも塗布して使用するもの。30リットル詰め660円で、同センターのほか、北見薄荷記念館（蒸溜館）、パラポなどの協力店で取り扱っています。

5月下旬から販売を開始し、需要に追いつかない時期も経て、10月中旬までに2000個を販売するヒット商品に。女性の中には、マスクが必須のウイズ・コロナの中、同商品が「手放せない」とのファンも。

この商品の開発に当たっては、5年ほど前から、消臭剤として販売していた「オレンジdeセゾン」「ラーチdeオドラント」の商品化で培ったノウハウを活用したとのこと。

8月からはハッカとハマナスを使った石けんを商品化。贈答用とし「マスクdeオドラント」との詰め合わせの販売も始めました。

これら商品は、消臭や美容、健康に注目されている成分が含まれた地域の素材に着目したものです。

「マスクdeオドラント」の販売好調が同社のホームページを見てもらう機会となり、「他の商品にも目を向けられ、虫よけスプレーなども売

道商連の運営により「Go To Eat」食事券事業 10月26日から取扱店募集開始

国の「Go To Eatキャンペーン」の取扱店募集が10月26日から開始。都道府県単位の食事券事業は、北海道商工会議所連合会（道商連）が運営委託先（北海道事業者）に採択され、準備が進められています。

食事券事業（食事券を使える取扱店）への応募は、専用WEBサイト、商工会議所等で「申込書」を入手し申請窓口にて郵送する方法。取扱店舗となるための認証基準では、接待を伴わない店内飲食をメインとする道内飲食店で、「新北海道スタイル」「北海道コロナ通知システム」など感染症対策の実践が具体的に示されています。

食事券1万円（1,000円券×10枚）を8,000円で販売する予定（25%のプレミアム）。発行冊数は全道で100万冊。利用期限は来年3月末、販売所は金融機関などを予定しています。

詳細は、専用WEB (<https://gotoeat-hokkaido.jp>)で確認してください。



「マスクdeオドラント」

れています」と同センター有田代表理事。

ウイズ・アフターコロナ時代、「今後もハッカやハマナスなど地域の香りにこだわった商品開発（消臭・芳香剤、食品）、用途の拡大にも取り組んでいきたい」と話しています。

（担当 宮本幸喜）

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711(代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番

日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(01527) 4-3715

株式会社 小柳中央堂

<http://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
☎:0157(36) 7111(代)
FAX:0157(36) 7333



永田製菓株式会社



地域から全国まで
物流戦略のパートナー

地域に根ざし - 未来へ

北見通運株式会社
KITAMI

本社：北見市豊地93番地1
☎(0157) 66-1200(代) FAX(0157) 66-1300
http://kitamitsuun.co.jp

■札幌支店 札幌市白石区流通センター3丁目1-4 ☎(011) 865-3135
■オホーツク支店 網走郡美幌町美里21-1 ☎(0152) 73-3148

引越専用フリーダイヤル ひっこしはマルワン
0120-125480

自動車ボデー製作・架装
堂田車輛工業株式会社
新明和サービス指定工場 大型自動車焼付塗装



本社
〒099-1587 北見市豊地69番地20 (工業団地)
TEL: 0157-36-3105 FAX: 0157-36-0298
E-Mail: douda888@seagreen.ocn.ne.jp

染み抜き 今まであきらめて
いませんか？

しみ抜き名人の紹介

成中 健二
●不入流119師範代
●染色補正0009技能士

●和服 ●洋服
●京あらい
インターネットでご覧ください。

株式会社 **成中クリーニング**
本社工場 ☎0157-36-4321
0120-450-490
成中クリーニング 検索

YARIS CROSS



ヤリスの軽快な走りに、誰さ、広さ、最先端をのせて。
ネット北見から新型ヤリスクロス、デビュー!!

Netz ネット北見
http://netz.kitami.jp
本社 マイカーセンター/北見市豊地三番地5丁目22番地 TEL: 0157-24-2010
営業部/札幌店/美幌店/支店

持続化補助金 「コロナ特別対応型」

令和2年度3回分は6件採択 第5回分(12/10締め切り)新設される

国の令和2年度補正予算「小規模事業者持続化補助金(持続化補助金)」の「第3回コロナ特別対応型」(8月5日締め切り)の採択事業者が10月30日(金)に発表。当所を通じた申請では6件が採択されました。

第3回の採択率は34%(申請3万7302件、採択1万2644件)で、第1回・2回(82%、81%)と比べ大幅に低くなっています。

同補助金は、小規模事業者が新型コロナウイルス感染症の影響を乗り越えるために行う販路開拓等の取り組みを支援しているもの。

コロナ特別対応型の補助率は、4分の3(非対面型ビジネスモデルへの転換、テレワーク環境の整備)と、3分の2(サプライチェーンのき損への対応)で、いずれも上限100万円。さらに上乗せ枠としてコロナウイルス感染拡大防止の取り組み(事業再開枠)に係る経費が補助(上限50万円)されます。

コロナ特別対応型は、第4回の申請が10月上旬に締め切られました。第5回(申請締め切り12/10)が新設されました。

「一般型」第4回は2月締め切り

当所では「一般型」を含め、小規模事業者持続化補助金を申請する事業者をサポート(申請に必須の経営計画書作成支援・助言)しています。

一般型は、新しいサービスや顧客開拓を目的とした販売促進に係る経費の3分の2(最大50万円)を補助するものです。

コロナ特別対応型と同様にコロナウイルス感染拡大防止の取り組み経費補助(補助率100%、上限額50万円)などの上乗せ枠も用意されています。

一般型の第4回の締め切りは来年2月5日となっております。

(担当 竹中秀之)

[コロナ特別対応型第3回 採択事例]

- ・新ツール導入による非対面の提案型販路(売)促進
- ・オンライン見積相談
- ・新商品開発とネット販売による新ターゲットの獲得
- ・真空包装機等の導入による肉、自社タレのテイクアウト販売
- ・テイクアウトを中心とした店舗づくりと非対面ビジネスの充実
- ・VR(仮想現実)を活用した非接触の提案型営業



荒川院長の説明を熱心に聞く会員

〈女性会〉9月例会

荒川北見赤十字病院長を招き 「新型コロナと地域医療」学ぶ

内対策本部設置、
院内感染対策など
について説明。
その上で、同感染症や高齢社会に

女性会の9月例会が29日、28人の出席により北見経済センターで開かれました。
研修部会による講話は、北見赤十字病院の荒川穰二院長を講師に迎え、「新型コロナウィルスと地域医療」について、理解を深めました。
荒川院長は、北見市内で発生した道内初のクラスター（感染者集団）に際した近隣病院との連携、同感染症に係る早期の院内感染対策など

おける地域医療の崩壊回避には「他地域との協力が必要不可欠、広域連携が重要」などと強調していました。
また、事務局から第53回全国商工会議所女性会連合会倉敷総会（10/23）の北見経済センターでのオンライン開催（倉敷からの生中継）が説明され、多くの会員の視聴が呼びかけられました。

（担当 池亀由基）

〈青年部〉10月例会

会員が集う行事を再開し、 小村会長らが会員を前に抱負

10月例会では、小村忠義会長が所信を表明。任期中のスローガン（10月例会のテーマ）について説明、結束を促すとともに、「創立20周年を通じ強力な絆を構築する」などの基

青年部の10月例会が13日、「Dynamic to the future!」繋がりが強力な絆に！「ONETTEAM」をテーマに会員49人の出席により北見経済センターで開かれました。
4月からの新役員体制下では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、9月まで例会など会員が集う行事を自粛していました。

（担当 武田卓）

〈会員限定サービス〉 当所HPへのリンク 各種情報メール配信

当所は、会員事業所限定のサービスとして、「会員事業所のホームページ（HP）紹介」（当所HPにリンク）と企業経営の関連制度やセミナーなど「各種情報のメール配信」を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。

（担当 古川佳佑）

本方針を示しました。
続いて小村会長から随伴一臣直前会長に記念品が贈られたあと、各委員会の正副委員長が抱負を述べました。
会員が集う同例会で、会長はじめ、新役員が直に思いなどを伝えたことで、会員は気持ち新たに、コロナ禍の活動に意欲をみせていました。
ウェブ参加も可能とした同例会。「3密」回避のため時間短縮で行われました。

（担当 武田卓）



スローガンを説く小村会長



代表取締役社長 二本松 雅 行
代表取締役副社長 舟 山 亮 真

北見市寿町6丁目3番4号
TEL(0157)23-5070 FAX(0157)31-6238
www.funayamagumi.co.jp



ホテル 黒部

北見市北7条西1丁目
TEL 0157-23-2251 FAX0157-23-5492
URL <http://www.hotel-kurobe.co.jp>
E-mail kitami@hotel-kurobe.co.jp

オホーツクの市町村を
日本で一番健康に!

あなたの未来を強くする

住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032



～安全と信頼を地域へ～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備
交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限会社

〒090-0813 北見市中ノ島町4丁目1番30号
TEL:0157-32-9800/FAX:0157-32-9801
E-mail:inter.keibi.hosho@gmail.com
URL: http://interkeibi.xsrv.jp/



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
http://www.ohtsuki-r.co.jp

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部

舗装工事設計施工



河西建設株式会社

代表取締役会長 佐々木 敏 行
代表取締役社長 篠 尾 和 孝

本 社/北見市花月町6-2
電話(0157)61-3101番
FAX(0157)61-3103番
プラント/北見市端野町忠志14-1
電話(0157)56-3668番

人と人との出会いを大切に…



KKK 総合デザイン企画・確かな技術で印刷
有限会社 **サンケイプリント社**

北見市常盤町1丁目5番35号
TEL(0157)23-3018 FAX24-5085
E-mail:kkk@sankei.co.jp http://www.sankei.co.jp

各種相談無料

経営上の問題や課題の解決を図るため、
お気軽にご相談ください

〈知財に関する無料相談会〉 次回は11月26日 要予約

当所とINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)北海道知財総合支援窓口共催の「知財に関する無料相談会」が9月24日、北見経済センターで開催されました。次回は11月26日(要予約)。お気軽にご相談ください。
(担当 古川佳佑)

〈企業経営に係る相談窓口〉 オホーツク産学官融合センター

当所が運営するオホーツク産学官融合センター(柏陽町・北見工大社会連携推進センター1階)では、窓口相談や専門家による相談、併設の北海道知財総合支援窓口北見サテライト(テレビ会議システム)による特許・商標など知的財産に関わる相談に応じています。

また、移動個別相談会を毎週水曜日、北見経済センターで行っています(予約制)。各種相談は無料。お問い合わせは同センター(TEL57-5677)へ。
(担当 池田 嘉孝)

中小企業総合支援センター

当所内に設置されている公益財団法人北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では、職員3名(うち2名非常勤)体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています(無料)。お問い合わせは同オホーツク支部(TEL31-1123)へ。

新入会員紹介

(入会日 令和2年8/20～10/19)

■GREEN CAFE

(小山内恭平さん、北斗町2丁目5-15、飲食業)

■楽読 北見鴨頭スクール

(田辺弘典さん、北進町1-13-22 第二ツチャハイツH号室、速読教室)

■オートエクセル

(成田秀さん、西三輪4丁目719-2、自動車販売・リース・車検・各種修理)

■焼肉ほりぐち

(堀口久男さん、高砂町6-1、焼肉店)

■(株)アミューズキッチン

(村上彰さん、北5条西3丁目13-1プラザジョイフルビル1階、鉄板焼居酒屋)

■(有)豊徳(中根慎二さん、北5条西3丁目11、居酒屋)

ご入会ありがとうございます



会 員 紹 介

会員増強運動中！
～非会員に入会をお勧めください～

建築設備・管工事で起業、法人化を予定

D-style (ディースタイル)

「D-style」は、給排水衛生・冷暖房・空調設備工事などの設計・施工をメイン業務に、今年創業5年目を迎えました。代表の出口達郎さん(42)は湧別町出身で、北見市内の設備会社に約18年勤務し同社で独立。「これまでの経験と人とのつながりの中で開業・営業させていただいています」と出口さん。現在、スタッフは自身を含め5人。写真は事務所外壁に掲げた水回りと空調工事PRの看板デザイン。「現在の業務のほか、いろんなことに挑戦したい」と、社名は将来の幅広い業務も想定し命名。年内の自社HP開設や法人化を予定。「従業員の満足度を高め、お客様の満足度につなげ、『三方よし』に少しでも近づく」とのビジョンのもと、その具体化を練っているようです。



北見市とん田東町470-8 TEL33-4961

肉と関わり40年、午前から仕込み・妥協しない

焼肉ほりぐち



平成6年に創業した「焼肉ほりぐち」。店主の堀口久男さん(60)は、実家の畜産業・精肉店(佐呂間町)で培った目利き・技術で他店にはない「丸ホルモン」を看板メニューに育てました。平成20年には改装し当初の倍以上の収容人数に拡大しました。「肉」に関わるキャリア約40年の堀口さんは「肉では妥協しない」姿勢を貫いています。肉を求めて問屋と全国の産地に赴きました。仙台と牛に出会うも長年、取引先として相手にされなかったという苦い経験も。肉のメニューは40以上。午後5時の開店に向け、午前中から仕込む毎日でも「死ぬまで店を続けたい」と話す堀口さん。夢の「超わがままな焼肉店」の構想も持ち続けています。

北見市高砂町6-1 TEL23-9444

「会員紹介」に掲載ご希望の事業所は当所総務部 (23-4111) 宛ご連絡願います。(掲載：無料)

今後の予定

【11月】

- ◆11日 三役会、オホーツク産学官融合センター移動相談会(18・25日)、経営安定特別相談室道東地区協議会(釧路市)
- ◆13日 工業・理財・建設業部会
- ◆15日 簿記検定
- ◆19日 創立80周年記念式典
- ◆22日 福祉住環境コーディネーター検定
- ◆23日 北海道観光マスター検定
- ◆24日 三役会
- ◆26日 知財無料相談会
- ◆29日 東北海道商工会議所事務局長会議(帯広市) カラーコーディネーター検定

【12月】

- ◆1日 商業・運輸車輛部会
- ◆2日 オホーツク産学官融合センター移動相談会(9・16・23日)
- ◆5日 2020きたみde婚カツ
- ◆6日 ビジネス実務法務検定
- ◆8日 サービス業部会
- ◆10日 三役会
- ◆13日 eco検定
- ◆28日 仕事納め

漫画「鬼滅の刃」に人間の創造力や感受性の入り口の広さ実感

編集後記

「竈門炭治郎(かまどたんじろう)」をご存じですか？

「竈門炭治郎」は、最終回を迎えた今でも人気がさめやらない漫画「鬼滅の刃(きめつのやいば)」の主人公です。

連載開始は2016年。大正時代を舞台に主人公が鬼と化した妹を人間に戻す方法を探すために戦う姿を描いた漫画ですが、TVアニメ化を機に現在、一大ブームとなっています。

小さな子どもも「鬼滅」を読み、「人間と鬼」が抱く心の闇と光に、子どもなりに思いを巡らせて夢中になっていることに驚きをおぼえます。

いわゆる「子ども向けのマンガ」でないこともひとつのポイントで、人間の創造力や感受性の入り口の広さを実感させられました。

まだ、読んだことのない人はぜひご一読を！！